

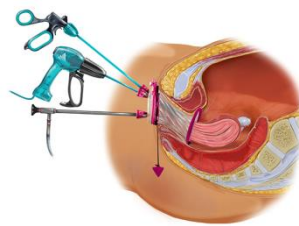
お腹に傷ができない経腔的腹腔鏡手術（v NOTES）について

<v NOTES(ブイノーツ) とは>

通常の腹腔鏡手術では、お腹に数カ所の穴を開け、内視鏡カメラや鉗子などの手術器具を挿入し手術を行います。v NOTES は、自然孔である膣から手術器具を挿入することで、お腹に傷をつけずに腹腔内の観察や手術を行う最新の腹腔鏡手術です。体の表面に傷が出来ないため、見た目も変わらず、痛みも少なく、術後の回復も早いことがメリットです。



【通常の腹腔鏡手術後の腹部】



【v NOTES 手術イメージ】



【v NOTES 術後の腹部】

一方、通常の腹腔鏡手術と比較し術野が狭いため、重症例や癒着を疑う場合には適応とされません。実際に v NOTES を行い、想定外に癒着がひどく手術の継続が困難となった場合には、途中から通常の腹腔鏡手術や開腹手術へ切り替える必要があります。

また、膣から手術器具を挿入するため、性交渉の経験がない方も適応外となります。

<適応疾患>

- ・子宮筋腫
- ・子宮腺筋症
- ・卵巣腫瘍
- ・卵巣嚢腫
- ・卵管水腫
- ・骨盤臓器脱

<手術例>

- ・子宮全摘術
- ・卵巣嚢腫切除術（大きさや場所により適応しない場合があります）
- ・付属器切除術
- ・予防的卵管または卵巣切除術
- ・骨盤臓器脱の手術

<費用について>

v NOTES は保険適応です。所得に応じた高額医療費制度の対象となりますので、主治医と相談の上、手術日程が決まりましたら、医事課会計へ概算をお尋ねください。

その他、v NOTES に関するご不明点などがありましたら、外来受診時に担当医師へ直接ご相談ください。

練馬総合病院 産婦人科
代表電話 03-5988-2290